LINE 公式アカウント



後援会に入会しなくても、お友達追加できます! LINEでは、一般質問の内容告知や活動報告のほか、 個別でのメッセージ対応もしています。 町政への疑問や私へのご意見など、お気軽にご連絡 いただければ嬉しいです。

URL https://lin.ee/9FtfXCV

note



ブログで町政に関わる 情報を発信しています。 写真や表などを添えて、 濃い内容をお届け。 記事テーマのリクエスト もできます。

URL https://note.com/okasaka/ m/md459b15eedd3

ご相談・ご意見 ウェブフォーム

相談しやすい仕組みづくり のため、匿名でも送れる 問合せ窓口を開設してい



ます。お気軽 にご意見・ご 相談を投稿く

岡坂遼太 後援会

〒669-6747 新温泉町三谷584-74

TEL 080-6104-1865

mail okasakaryota@gmail.com

web https://okasaka-ryota.wixsite.com/official

岡坂遼太後援会規約(抜粋)

本会は、岡坂遼太後援会と称し、主たる事務所を兵庫県美方郡新温泉町にお く。本会は、岡坂遼太氏を後援することにより、新温泉町政の発展と新温泉町 住民生活の向上を図り、あわせて会員相互の親睦を深めることを目的とする。

岡坂遼太後援会 入会申込

ふりがな

電話番号

未来を描き、

地域とともに

カタチにする

ポテンシャルの高い町だからこそ、 課題を解き、可能性を広げたい。 未来につなぐ政策で、 先を見据えたまちづくりを進めます。



《 プロフィール 》

1989年、旧浜坂町用土に生まれる。2022年に第一子が生まれ、現在2児の父。 町立大庭小学校(現・浜坂南小学校)、町立浜坂中学校、県立浜坂高等学校を経て、 国立電気通信大学卒業。2012年、東京より U ターン。

2012 年 個人事業主として、デザイン事業・アプリ開発業を開始

岡坂りょうた

ICT 活用支援や居組でのシェアハウス運営を行う NPO 法人代表、但馬全域の移住 相談員等を経て、現在はウェブ・動画・デザイン事業、学習塾経営者

2021年 新温泉町議会議員選挙にて初当選

4年間の軌跡

1期目の間に多くの質問・提案をしてきました。 以下に挙げるのは、その一例です。

特に住宅政策は、必要性を繰り返し訴え、多角的に提案してきましたが、実現された施策はごくわずかです。

課題を先送りにすれば、将来の町の選択肢はますます狭まります。

今こそ、皆さまのご理解とご協力が不可欠であると強く感じています。

子育で・教育

個別最適化・多様な学びの環境づくり /PTA負担軽減など、子どもと保護者 が安心できる学校運営/通学負担の 軽減、中高生が過ごせる居場所づくり /園整備や地域型保育事業の検討/ 学校再編成における地域の声の反映

都市計画·住宅政策

住宅マスタープラン、公営住宅や賃貸住宅の整備加速/空き家・空き地の活用、分譲地開発/高架下の公園や交流拠点の整備/駅前〜浜坂IC周辺の都市計画、小さな拠点づくり/「おんせん天国」構想の改善と効果検証

産業·経済

製造業支援や特産品開発による雇用 創出/UIターン促進における社員の 住居問題/ワーケーションや関係人口 の戦略的位置づけ

ICT · DX

自治体DX推進/情報発信力強化(SNS運用、Google活用、プレスリリース)/ChatGPTやAI・オープンデータの活用/住民のデジタル格差解消と利便性向上

防災·安全·福祉

災害時の情報発信強化/シカ食害や温暖 化による災害リスク対策/防犯カメラ設 置や通学バスのドラレコ導入/浜坂病院 の計画と地域医療体制

行政運営•住民参加

町民の声を反映する仕組み(懇談会、アンケートの工夫)/人口減少時代における官民連携、広域連携の重要性/シビックプライドの醸成と市民活動の活性化

総合計画·人口問題

人口減少対策/総合計画と町長ビジョンの整合性検証/西村町政の成果検証

20年後の未来に責任を持つ

町政において、一人の議員にできることは限られています。 それでも、若い世代として果たすべき役割があります。 今の政治が次世代に負担を残さないように、 町民の皆さんと共に歩み、未来へバトンをつないでいきます。

4つの活動方針

子育で・教育環境の充実

- ☑家庭・地域の安心、教育力の向上
- ☑子育で世代支援の充実
- 図 個別最適化の推進、誰ひとり取り残 さない教育の実現

住民とともに歩む町政へ

- ☑ デジタル化による住民サービスの向上
- ☑ 情報発信の改善
- ☑ 住民におけるデジタル格差解消
- ☑ ICTを活用した保健・福祉の充実

議会のICT推進

- ☑議会情報発信の充実
- ☑ 相談をしやすい仕組みづくり
- ☑議会DXと住民参画の促進
- ☑長期的な視点を持った議論の推進

魅力UPで暮らしたいまちへ

- ☑ 雇用を維持・生むための戦略的な投資
- ☑ UIターンの促進
- ☑ 行政の広域連携強化、官民連携強化
- ☑ シビックプライド(都市への誇り)の醸成

